

■ 兵庫県保険医協会 北阪神支部 文化企画 ■

小林一三の愛した邸宅で

吟行俳句会



日時 7月6日(日) 午前10時30分～

会場 小林一三記念館(大阪府池田市建石町7-17)

邸宅レストラン「雅俗山荘」(12時～昼食会場、フレンチ)

池田市立カルチャープラザへ移動(タクシー利用)

参加費 9,000円(昼食代・記念館入場料・タクシー代込)

俳句を詠まれた経験はありますか?

芭蕉の発明した「発句」は正岡子規によって「俳句」となり今や世界の「Haiku」となってきました。俳句を詠むことで日頃は意識していなかった周囲を観察し、言葉にすることで脳の活性化にも繋がり、ひいては認知症予防にもなるといわれています。

今回は、阪急電鉄の創始者であり、茶道や俳句を愛した小林一三の旧邸を改装した記念館に出向き、レストラン「雅俗山荘」でフレンチを楽しんだ後、池田市立カルチャープラザにて句会を行います。岡本クリニック(宝塚市)院長の岡本純子先生(俳号 品川純胡。俳句結社「雲雀(ひばり)」主宰)と一緒に俳句のたしなみ方・魅力に触れてみませんか。

初めての方もお気軽にご参加ください。



アクセス…阪急池田駅から徒歩15分、または阪急バス「大広寺」バス停下車徒歩2分

【FAX 078-393-1802】

北阪神支部文化企画「吟行会」に()人参加します。

地区() 医療機関名()

ご氏名()

TEL() FAX()

お問い合わせは TEL 078-393-1805 大野まで

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2025年4月25日号 No.355

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部 支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

北阪神支部 医科歯科連携研究会

感想文

嚥下機能があるうちにトレーニングを!

こんどう歯科 近藤 隆信 先生(川西市)



健常者への嚥下障害予防トレーニングについて実演を交えて解説する浦長瀬先生

支部は3月29日に医科歯科連携研究会を伊丹市立産業振興センターで開催した。講師として神鋼記念病院耳鼻咽喉科科長の浦長瀬昌宏先生が「健常者への嚥下障害予防トレーニング」をテーマに講演し、会員の医師ら12人が参加した。近藤隆信先生の感想文を紹介する。

我が国の65歳以上人口は、1950年には総人口の5%に満たなかったが、1970年に7%を超え、さらに、1994年には14%を超えた。高齢化率はその後も上昇を続け、2023年10月1日現在、29.1%に達している。また、15～64歳人口は、1995年に8,716万人でピー

(次のページに続く)

(前のページより)



嚙下トレーニングの実務解説をする浦長瀬先生(右上)

クを迎え、その後減少に転じ、2023年には7,395万人と、総人口の59.5%となった。このような数字は頻りに新聞やテレビのニュースで目につくようになり、実際私の診療所でもかなり前から『10年、20年前に比べると受診される患者さんの年齢がかなり上がったな』という実感を持っている。

それに伴い、患者さんの中でも定期的に口腔ケアに来院されている患者さんの平均年齢は上がり、ケア中

に『むせる』患者さんの数が相対的に増えたなど感じることもある。

むせているだけなので誤嚥には至っておらず、またすぐにおさまってケアの続きができていたので大きな問題にはとらえていないが、漠然と『嚙下機能が低下してきているのかな?』『機能低下を止めることはできないのかな?』と考えることはある。また、時々高齢者施設に赴くことがあり、昼食の時間前など食堂に集まった入所者の前で職員がプラカードをもって『パ・タ・カ』と大きな声で入所者にもするよう促したり、ストレッチなどの簡単なこともやっている風景を見ることがある。

ただ、当の入所者のテンションは低く、『やらされている感』が強く、嚙下機能向上の間接訓練としてやっていることはわかるが、認知機能の落ちた方や元々訓練の意義を理解していない方に果たしてどこまで効果があるのかと疑問に思うこともあった。

そのような中、今回嚙下障害予防にフォーカスを当てた講演ということで是非参加したいと思い、拝聴させていただいた。まだ嚙下機能障害が有るか無いかぐらいで、認知能力も高く、自分の将来への危機意識も持てるときからこそ予防が必要であるとのことに大変納得がいき、今後この予防が医療保険として扱われることにより、広く患者さんに提供できることを切に願う。

☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail akane@doc-net.or.jp 担当:大野まで



幹事会だより

第448回 4月3日(木) 参加6人

◆北阪神支部の会員数と組織率

3/31 現在 医科381人(77%)、歯科221人(68%)

◆情勢と医療運動対策

支部総会記念講演のテーマと講師について話し合われた。

4月に行われる宝塚市と伊丹市の市長選候補者からの政策アンケートの回答について議論し、宝塚市長選候補者の森りんたろう氏を勝手連的に推すことが決定した。

◆当面の支部活動

・接遇研修会「ワンランク上の患者対応～ケーススタディで学ぶ～」

5月31日(土) 15時～

講師: マネジメントコンサルタント 松田 幸子先生

会場: 宝塚中央公民館 2階 203・204号室

・文化企画「吟行俳句会」

7月6日(日) 10時30分～雅俗山荘・小林一三記念館(池田市)で開催。(案内4面)

◆次回幹事会

5月1日(木) 14時30分～「宝塚中央公民館 2階 208学習室」にて開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1805 小川・大野まで

健康情報テレホンサービス 日替わり ミミより 聴く医療!

通話料無料 (0120) 979-451



★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。

★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【2025年5月のテーマ】

月曜日 子どもの溶連菌感染症

火曜日 盲腸(急性虫垂炎)について

水曜日 肩こりとしびれ

木曜日 尿路結石

金土日 治りにくい水ぶくれ一類天疱瘡

*祝日は直前の放送テーマを放送します。
*都合により、放送テーマは一部変更することがあります。